



1953年2月1日、日本で初めてのテレビ放送が開始されました 「テレビ70年」キャンペーン

“あなたの記憶に残るテレビ番組はなんですか？”

2023年2月1日、日本でテレビ放送が始まって70年を迎えます。大勢の市民が街頭テレビを見守った時代から、お茶の間のシンボルになった高度経済成長期、そして今日。昭和から平成、令和と時代が変わっても、テレビは「時代を映す鏡」として視聴者の皆様と歩んできました。

歴史的な節目に、NHKでは「テレビ70年」キャンペーンを展開します。キャッチフレーズは「これまでも、これからも」。

長年支えて下さった視聴者の皆様に感謝をお届けするとともに、「これからも多くの人に楽しんで頂けるコンテンツを全力で作り返す」という私たちの決意を込めました。

テレビは今、デジタル時代の荒波の中にあります。テレビの果たすべき役割は何か、可能性を探っていきます。



<テレビの歴史と時代を振り返る「テレビ放送70年」主な関連番組>

(※地上波で放送する番組はNHKプラスでも配信予定です)

■TV70年！蔵出し映像まつり

G 2023年2月4日(土) 午後4時45分～5時58分

NHKアーカイブスに残る100万本超の膨大な番組の中から、今こそ見ていただきたい映像を蔵出し大公開！懐かしいものから、“うわっ!!” “まさか?!” の驚き映像や、あのスターのお宝映像まで、テレビ放送70年分の感謝を込めて、アーカイブスからお届けする。



<MC> 六角精児、井上咲楽

<蔵出し映像！>

▼「夢であいましょう」(1965年放送)

…テレビ放送開始からテレビに出演し続けている黒柳徹子さんの映像を、NHKに残るもっとも古い映像までさかのぼって蔵出し！

▼土曜ドラマ 松本清張シリーズ「天城越え」(1978年放送)

…1970年代～80年代の「土曜ドラマ」松本清張シリーズでは、多くの作品に松本清張さんご本人が俳優として出演。その一部を蔵出し！

▼「ウルトラアイ」(1985年放送)…科学番組の、“まさか?!”の大実験を蔵出し！

▼ドラマ「殿様ごっこ」(1988年放送)ほか…若かりし日のスターたちのお宝映像を蔵出し！



「夢であいましょう」(1965年放送)より
黒柳徹子さんと渥美清さん



土曜ドラマ 松本清張シリーズ
「天城越え」(1978年放送)より
お遍路役で出演の松本清張さん



「ウルトラアイ」(1985年放送)



ドラマ「殿様ごっこ」(1988年放送)より
山本耕史さん(当時12歳)

■テレビ 70 年記念ドラマ「大河ドラマが生まれた日」

G 2023 年 2 月 4 日(土) 午後 7 時 30 分～8 時 45 分

BSP BS4K 【特別版】 2023 年 2 月 20 日(月) 午後 9 時～10 時 29 分

今に続く大河ドラマはいったいどのように生まれたのか…。映画に負けない日本一の大型娯楽時代劇を制作するために奮闘する若き制作者たち。しかし現場では問題勃発ばかり。彼らは今では一般的になった撮影方法をどんどん生み出しながら、放送日にむけて突き進んでいく！当時の制作者たちの情熱がぶつかり合うハートウォーミングコメディ。

<作>金子茂樹 <音楽>金子隆博

<出演>生田斗真、阿部サダヲ、松本穂香、中村七之助、伊東四朗、中井貴一 ほか



■カラーでよみがえる！ 大河ドラマ第1作「花の生涯」

G BS4K 2023 年 2 月 5 日(日) 午後 4 時 30 分～5 時 29 分

1963 年放送。のちに大河ドラマとよばれるようになった大型時代劇の記念すべき第 1 作。激動の幕末を舞台に、攘夷論に反対しあくまでも開国を主張し、桜田門外で果てた大老・井伊直弼。その生涯を謎多き女性をからませて描いた。

第 1 話とクライマックスの「桜田門外の変」の一部を最新の AI 技術によってカラー化。懐かしのスターが鮮やかな色彩でよみがえる！

<原作>舟橋聖一 <脚本>北条誠 <音楽>富田勲

<出演>尾上松緑(二代目)、淡島千景、香川京子、佐田啓二ほか

<カラー化ドキュメントパート・語り>阿部サダヲ



■「おかあさんといっしょ」から見るこども番組

E 2023 年 2 月 11 日(土) 午後 8 時～8 時 59 分

E 2023 年 2 月 19 日(日) 午後 2 時 30 分～3 時 29 分(再)

誰もがこどもの頃、慣れ親しんだ「おかあさんといっしょ」。1959 年「こどもに最高のものを見せる」の精神の元に始まって以来、人形劇、歌、体操の三本柱を軸に現在まで続く長寿番組である。常に時代のニーズを嗅ぎ取り進化してきたこの番組の歴史を貴重な証言を織り交ぜながら振り返る。



■「“新発見”と“新体験”テレビとスポーツの 70 年」

BS1 2023 年 2 月 12 日(日) 午後 7 時～8 時 49 分

G 2023 年 2 月 23 日(木・祝) 午後 7 時 30 分～8 時 53 分

(※NHKプラスでの配信はありません)

いつの時代もテレビの中心にはスポーツがあった！テレビが映してきた感動と衝撃の名場面、日本が沸いたあのヒーロー・ヒロイン。最新の映像技術を駆使することで見えてくる“新発見”と“新体験”をテーマに、スタジオ 2 部構成でスポーツとテレビ放送の 70 年を振り返る！

(第1部「昭和」 第2部「平成・令和」)

<MC>関根勤、中川安奈アナウンサー

<ゲスト>増田明美、上原浩治、中澤佑二、水谷隼
徳光和夫、伊集院光、岡田結実ほか



<「テレビ70年」関連のアンコール放送も準備中！！>

◆テレビが伝えた歴史的出来事や事件をセクション！

G 2月5日(日) ※4日深夜放送 「アナザーストーリーズ 運命の分岐点」
 午前0時50分～ ～華麗なるご成婚パレード 世紀の生中継・舞台裏の熱戦～
 午前1時35分～ ～昭和が終わった日～
 午前2時20分～ ～あさま山荘事件 立てこもり 10日間の真相～



最新の番組情報は、以下のホームページからもご覧いただけます。

<https://www6.nhk.or.jp/nhkpr/post/original.html?i=37232>

<NHK初の大型総合イベントで“超体験”>



このテレビ放送開始 70 年の機会に、これらの NHK のバラエティに富んだ番組を一堂に集めた NHK 初の大型総合イベント「超体験 NHK フェス」を、3月18日(土)～21日(火・祝)に東京・西新宿の新宿住友ビル三角広場で開催します。

◆NHKの番組を直接体験！“超体験！！”

◇イベント会場全体が盛り上がるメインステージ！

アニメや子ども番組など、みんなで楽しめるステージショーのほか、人気番組の出演者によるトークショーも予定。会場全体で盛り上がります。

◇盛りだくさんの体験コーナー

- ・気分はドラマの主人公！大河ドラマ「どうする家康」のセットをまるごと展示。
- ・人気アニメ番組「弱虫ペダル」や「青のオーケストラ」、エンターテインメント系番組、「おかあさんといっしょ」や「いないいないばあっ！」のキャラクターフォトブース。
- ・「ダーウィンが来た！」などの自然映像のコーナー。NHKの番組の歴史を振り返り、大人から子どもまでみんなで語り合えるコーナーも。
- ・『公共メディアの使命！』『命を守る報道』を続けてきたNHK。取材の裏側と災害に備える展示。

◇メタバース空間でもイベント実施

- ・人気番組のトークショーにアバターで参加！NHK コンテンツの魅力をメタバース空間でも楽しんでいただきます。

<名 称> **超体験 NHK フェス**
 <日 時> **2023年3月18日(土)～3月21日(火・祝)**
 開館 午前11時 閉館 午後7時 最終入館 午後6時30分 予定
 <会 場> **新宿住友ビル三角広場**
 <入 場> **入場無料** *ステージプログラムで事前に申し込みが必要なものがあります。
 観覧応募は、1月下旬スタート予定

<NHKテレビ放送開始70年特設サイト>

NHKが放送してきたほぼすべての定時番組と主な特集番組を紹介しています。

<https://www.nhk.or.jp/archives/bangumi/special/tv70/>

そして本日、18日(水)オープン! <https://www6.nhk.or.jp/nhkpr/post/original.html?i=37232>

※2月1日からの「テレビ70年」キャンペーンの関連番組やイベント情報を、まとめてご覧いただけます。

※情報解禁時刻:本日、18日(水)16時

<今年3月、「NHK」×「日テレ」コラボウイーク 決定! >



NHKと日本テレビは、70年前の1953年に時を同じくしてテレビ放送を開始しました。報道からバラエティ、スポーツ、ドラマなど、幅広いジャンルの番組を制作してきた両局が、70年という節目にこれまで培ってきたテレビ文化を振り返り、これからの時代、そして視聴者のみなさんから求められるテレビの役割について考えていきたいと思っています。テレビ放送60年、65年の節目につづき、「70年」でも再びタッグを組みます!

◇NHK×日テレコラボウイーク (3/12~3/19)

3/12からの1週間、NHKと日本テレビの人気番組同士がコラボ!

◇コラボ特番 ※タイトル未定

3/19には、両局が連携した特番も放送予定!

報道、バラエティ、ドラマなど、さまざまなジャンルの番組を作ってきた両局が70年の歴史の中で何をどう伝えてきたか、そして、これから何を伝えていくか、楽しみながら考えていく番組をお届けします。

(※詳細は、後日発表)